

午後 試験

問 1

問 1 では、B 木に対する操作のアルゴリズムについて出題した。プログラムの穴埋めの正答率は低く、アルゴリズムに関して、今後の一層の学習を期待したい。

設問 1, 2 は、正答率が高かった。問題文中の B 木の定義と操作に関する説明は、おおむね理解されているようであった。

設問 3 は、プログラムを作成するためのデータ構造やアルゴリズムが問題文中に説明されているので、説明を十分に読んで理解した上でプログラム中の空欄を考えていけば、正答を導ける。プログラム中のコメントも参考にしてほしい。

設問 4 は、(1)から順番に考えていけばよい構成になっていたが、全体として正答率は低かった。特に、(1)に比して(2)、(3)の正答率が低かった。(2)では、数列の和を求めるところに苦労したようである。公式を覚えていなくても、工夫して考えれば和は求められるので、応用力を生かしてほしい。